



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

## 輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年6月7日 10号 文責 校長 岩下裕之介

### 長崎っ子の心を見つめる教育週間

子どもたちは、新型コロナウイルスに負けること無く、毎日元気に登校していること、勉強名人を目指し毎日しっかりと授業に集中して学習していること、あいさつ、返事、くつ並べなど、心を見がく一日一善をがんばっていること、上級生は下級生のお手本となる行動を見せてくれていることを、大変うれしく思っているところです。

さて、みなさんもよく御存じのように、長崎県では、平成16年から本教育週間を開始しました。学校での教育活動を公開することを通して、学校と保護者や地域住民が連携し、「**地域の子どもは地域ではぐくむ**」という趣旨のもと実施しています。その目的は以下の通りです。

- ◎ いのちを輝かせて生きる、心豊かな長崎っ子の育成を図る
  - いのちを大切に作る心や思いやりの心の育成
  - あこがれや将来への志の育成
  - あいさつやマナーの向上

口石小学校では、先日プリントでお知らせしたように、6月19日（土）～6月25日（金）を「長崎っ子の心を見つめる教育週間」として実施させていただきます。

新型コロナウイルス対策のために、来校される人数や時間を制限させていただいていますが、子どもたちには、

「**学校でみなさんががんばっている姿を、お家の人や地域の方に見ていただきましょう。**」と話をします。お家に子どもたちが帰ってきたら、ぜひ、賞賛や励ましの声を惜しみなくかけてあげてください。**保護者の皆様や地域の皆様の温かな一言**が、子どもたちの自己肯定感を高め、次の活動の意欲に必ずつながります。どうぞよろしくお願ひします。

### 雨の日の登校

梅雨に入り一番心配なのは、子どもたちの登下校です。口石小学校では、子どもたちの登下校の安全のために、毎日どんな気象条件の中でも、佐々っ子応援団の皆様をはじめ、地域、保護者の皆様方に、大変お世話になっています。



また、上級生の子どもたちをリーダーとした集団登校班の子どもたちが、雨にも負けずに下級生にも気を配りながら登校している姿を見て、とても頼もしく感じているところです。登校後も1年生の教室には6年生が来てくれて、登校後のサポートをしてくれています。



子どもたちの安全確保及び交通事故予防の観点から、国道から学校に向かう狭い道路への車での侵入は、お控えください。（下校のお迎えについても同様です。）

病気や怪我など特別な事情がある場合は、学校の方へ相談されてください。

（職員室 62-3515）

子どもたちの安全のために御理解・御協力のほどよろしく申し上げます。

上記の文書を令和3年4月9日付けで出させていただきます。

右の写真のように雨の日は特に、どうしても広がっての登校になりがちです。子どもたちには、

「道路は右側を一人で歩く。」

という指導は今後も続けてまいります。傘で視界が狭くなっている上、雨で音が聞こえにくくなります。

御家庭によりいろいろな事情があると思いますが、**子どもたちのいのちを守るためのお願い**ということを御理解いただけると助かります。



## 活躍する子供たちの紹介

第41回 全日本バレーボール小学生大会 長崎県大会 佐世保市予選  
準優勝 大岳バレーボールクラブ

第35回 NKA春季大会 第三位 口石小ソフトボールクラブ

